



オフィシャルホームページ
www.togikai-jimin-jimusho.jp

都議会自民党 活動レポート

発行：東京都議会自由民主党 広報委員会
〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 TEL.03-5320-7212 FAX.03-5388-1782



東京都議会議員
(北多摩第四選出)
〈清瀬市・東久留米市〉

野島 善司 ぜんじ

●都議会でのしごと● 厚生委員会 委員(福祉保健局・病院経営本部 所管)/都議会自民党 厚生政策推進本部長 ほか

豊洲新市場の一日も早い開場を



都議会自民党は、
都民の食の安全を
守り抜きます!

安心 獲得へ

一部の地下水から基準を上回る値が検出され、専門家会議で検証が進められています。都議会に設置した特別委員会などでの精力的な審議を通じて、「安心」を獲得できるよう努力を重ねて参ります。

安全 を確認

都議会定例会本会議で、土壌汚染対策法、建築基準法に基づく「安全」が確実に担保されている旨の答弁を、環境局長、都市整備局長から得ました。具体的な検証を行う豊洲新市場移転問題特別委員会においても土壌汚染対策法上の対策が的確に実施されている事を確認しました。また、現地視察も複数回行い、施設の状態を繰り返し確認しています。

都議会自民党は「都民の与党」として、豊洲新市場への移転問題について徹底的な議論と調査を重ね、この度「新市場の安全」を確認致しました。今後は「都民の安心」の獲得に鋭意取り組み、一日も早い新市場の開場に全力投球して参ります。



▲▼都議会自民党議員が手分けして現地視察を行いました



補償 を確保

都民に安全な生鮮食品を円滑に届ける為に、市場業者の皆さんは大きな役割を果たしています。移転延期に伴う損失などに対して、早期補償の実現と様々な支援の拡充を進めていきます。

都議会自民党が緊急提言

オリンピック・パラリンピック

2020年東京大会の経費削減に向けて

【緊急提言の主な内容】

平成28年11月28日

●大会総経費について

小池知事が主催する都政改革本部に、上山信一特別顧問を座長とする「オリンピック・パラリンピック調査チーム」があります。10月18日に調査チームが出した報告書によれば、大会総経費は3兆円を超える可能性があると考えられました。しかし、現時点で公表されている個別経費を全て積み上げても、大会総経費は最大で約2兆円。調査チームの出した3兆円という数字は、完全にミスリードと言わざるを得ません。私たちは総経費をさらに削減するため、この度の緊急提言をまとめました。

●具体的な削減への考え方

知事がリーダーシップを発揮し、IOCや国を始めとする関係機関と、立候補ファイルに書かれた以下の項目について精力的な調整を行えば、全体経費と都負担の削減が可能になります。

- ①セキュリティ↓自衛隊等への協力要請で民間警備員削減
- ②公共交通機関↓大会チケット購入者への無料化見直し
- ③営業補償↓東京ビッグサイトや首都高速への補償見直し
- ④予備電源↓わが国の電力事情を踏まえた設備の簡素化
- ⑤国庫補助↓オリパラ施設整備に限った特別の制度創設
- ⑥新たな増収策↓キャンセルチケット再販制度等の検討

●競技施設について

見直しが提起されていた、海の森水上競技場、アクアティクスセンターの二施設については、経費削減に努力しつつ従前通り整備される事が決まりました。

私たちは今までも行ってきたように、今後も不断の検証を続け、最小の経費で最大の効果を挙げる事に努めます。大会の成功に向け、小池知事にはチームプレーに徹していただく事も、併せて要望しました。

東京五輪パラリンピックの総経費について、都国民の関心が高まっています。経費削減と大会の成功は、全国民の願いです。東京都議会自由民主党は、このたび経費削減に対する緊急提言をまとめ、都・組織委員会・国に対して申し入れを行いました。



海の森水上競技場

待機児童追加対策を推進!



補正予算126億円を実現!

がんばる
子育て
ファミリー
応援宣言!

都議会自民党は、待機児童対策を大きく進める「補正予算126億円」を、先の都議会第三回定例会で実現しました。

今後、保育サービス利用児童の増加数を、当初計画の1万2千人から、さらに5千人分拡大するなど、待機児童ゼロへのさらなる取組みを一気に加速させて参ります。



平成29年も「都民の目線」で 子育て支援に全力投球しています。

現在、東京都では、都議会自民党の要望を全面的に反映した「東京都子供・子育て支援総合計画」に基づき、さらなる子供・子育て支援の充実へ向けた5つの目標を掲げ、具体的な施策を展開しています。本年も引き続き「がんばる子育てファミリー」を全力で応援して参ります。



▲小児医療、周産期母子医療の確保と共に、ハイリスクな妊婦や、高度医療が必要な新生児等に迅速に対応できる体制を整備しています。

子供子育て支援充実への5つの目標

子供・子育て支援
目標1

地域における妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援

妊娠・出産に関する支援の推進/安心できる小児・母子医療体制の整備
子育て家庭を地域で支える仕組みの充実/子供の健康の確保・増進



子供・子育て支援
目標2

乳幼児期における教育・保育の充実

就学前教育の充実/保育サービス、認定こども園の充実/就学前教育と小学校教育との連携

子供・子育て支援
目標3

子供の成長段階に応じた支援の充実

子供の生きる力を育む環境の整備/次代を担う人づくりの推進/放課後の居場所づくり

子供・子育て支援
目標4

特に支援を必要とする子供や家庭への支援の充実

児童虐待の未然防止と対応力の強化/社会的養護体制の充実/ひとり親家庭の自立支援の推進/障害児施策の充実/慢性的な疾病を抱える児童等の自立支援

子供・子育て支援
目標5

次代を担う子供達を健やかに育む基盤の整備

仕事と家庭生活との両立の実現/子供を犯罪等の被害から守る活動の推進/子供の安全確保への取組みの推進/良質な住宅と居住環境の確保/安心して外出できる環境の整備



▲来年度末までの待機児童解消に向け、地域の実情に応じた多様な保育サービスの提供に取り組んでいます。



▲ワーク・ライフ・バランスを推進する中小企業等を支援すると共に、結婚や出産等で離職した女性の再就職を全力で支援しています。



東京を
世界で一番の
都市に!

都議会自民党は 平成29年も 都民が主役の都政を推進して参ります。

本年も都議会自民党は、政策集「東京を世界で一番の都市に!」の取組みを進め、いつまでも安全に安心して暮らし続けられる東京を目指し、責任を持って『都民が主役の都政』を推進して参ります。



東京都議会自由民主党
Tokyo Togikai Jiyuminshuto

皆様のご意見をお聞かせ下さい



都議会自民党 厚生政策推進本部長
都議会厚生委員会 委員
(福祉保健局・病院経営本部 所管)

〒203-0004 東久留米市氷川台2-37-7

http://www.nojizen.jp/

野島善司 事務所

TEL.042-471-0646

FAX.042-473-0883

